

第75回カンヌ国際映画祭
コンペティション部門出品

CHAIKOVSKY'S

旋律から戦慄へ

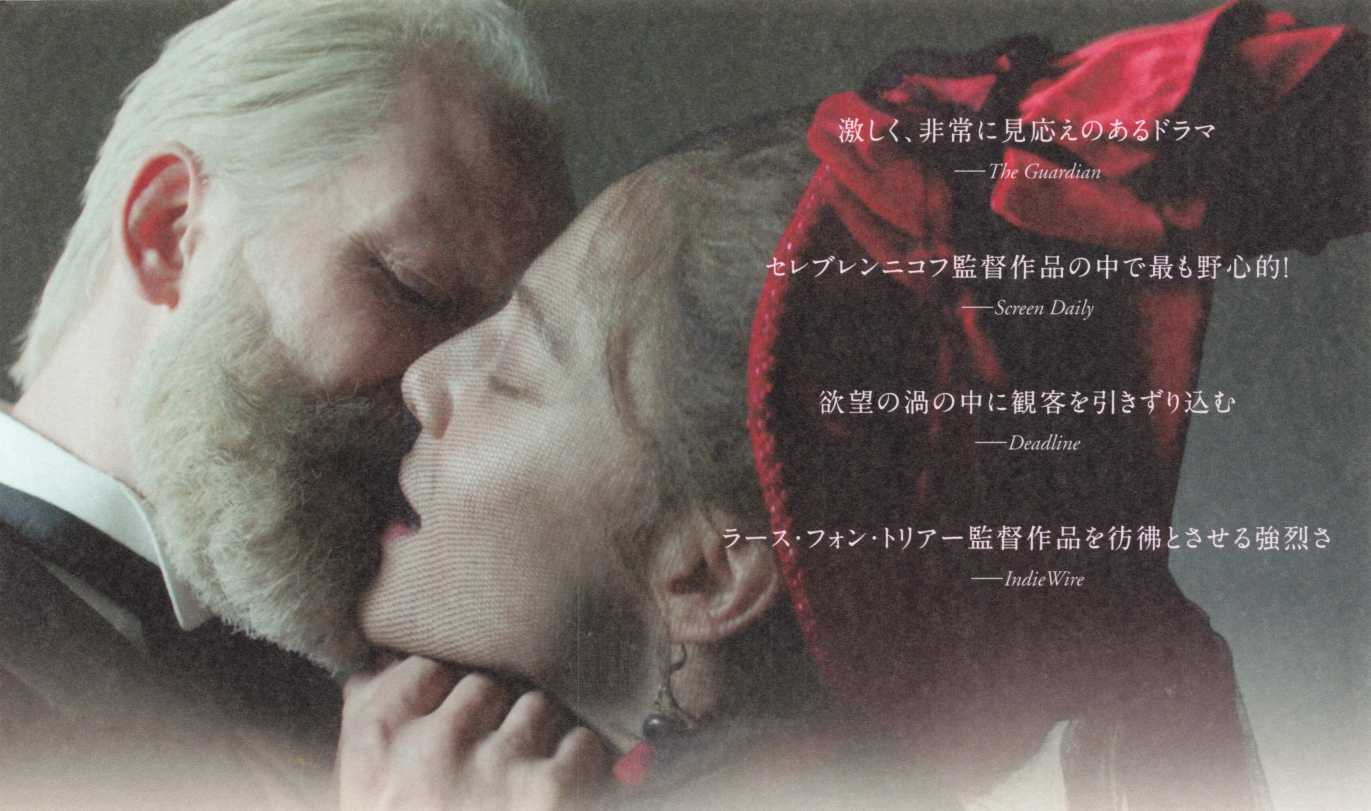


チャイコフスキーの妻

ロシアの天才作曲家を盲目的に愛した“世紀の悪妻”アントニーナ。愛と欲望の狂騒曲が今はじまる――

監督・脚本：キリル・セブレブニコフ（『LETO-レト』『インフル病みのペトロフ家』） 出演：アリョーナ・ミハイロワ、オーティン・ランド・ピロン、フィリップ・アヴヂェフ、ユリア・アウグ
2022年 | ロシア、フランス、スイス | ロシア語、フランス語 | 143分 | カラー | 2.39:1 | 5.1ch | 原題：Tchaikovsky's Wife | 字幕：加藤富美 配給：ミモザフィルムズ
©HYPE FILM - KINOPRIME - LOGICAL PICTURES - CHARADES PRODUCTIONS - BORD CADRE FILMS - ARTE FRANCE CINEMA <https://mimosafilms.com/tchaikovsky/>

HYPE FILM presents a KINOPRIME FILMS / CHARADES PRODUCTIONS / LOGICAL PICTURES in association with BORD CADRE FILMS a film by KIRILL SEREBRENNIKOV starring ALYONA MIKHAYLOVA ODTIN LAND PILON PHILIPPE AVDEYEV YULIA AUGUST
"TCHAIKOVSKY'S WIFE" director of photography: KIMBLE JAY SPILLANTS music by DANILA LISITSIN costume designer: DMITRY ANDREYEV prop master: EUGENY GRABETZ make up artist: MARINA TITUSHINA editing by PASTY KNIP production designer: RAJESH PARI First assistant director: MARCELA H. BACVICH
associate producers: DAN WEISZILIE JANA ZIZAL ZBYR ANZHELO ROMILLO co producers: VERA DOPHINCHENKO CARO E SARA TORO YOSHINO COMTE PIERRE MACIAS-OLINE DOMINIK PAGESCHKE FIORE DA NIVER PERE GEMU BURARI executive producers: NIKE GORODNOSKO ELIZAVETA CHALIKOVA
produced by: LENA STEFANI KIRILL SEREBRENNIKOV MURADO ISOMANO PAVEL BUSHA written and directed by KIRILL SEREBRENNIKOV



激しく、非常に見応えのあるドラマ

—The Guardian

セレブレンニコフ監督作品の中で最も野心的!

—Screen Daily

欲望の渦の中に観客を引きずり込む

—Deadline

ラース・フォン・トリアー監督作品を彷彿とさせる強烈さ

—IndieWire

「あなたは永遠に私のもの—」

天才作曲家の“世紀の悪妻”アントニーナ。

心を苛むほどの狂愛を鬼才キリル・セレブレンニコフが大胆な解釈で映像化。

「白鳥の湖」「くるみ割り人形」などで知られるロシアの天才作曲家ピョートル・チャイコフスキー。かねてから同性愛者だという噂が絶えなかった彼は、恋文で熱烈求愛する地方貴族の娘アントニーナと、世間体から結婚する。しかし女性への愛情を抱いたことがないチャイコフスキーの結婚生活はすぐに破綻し、夫から拒絶されるアントニーナは、孤独な日々の中で狂気の淵へと堕ちていく…。

監督・脚本は、ベン・ウイショー主演の最新作「Limonov: The Ballad (原題)」が、第77回(2024年)カンヌ国際映画祭コンペティション部門で上映され、大きな反響を呼んだ、鬼才キリル・セレブレンニコフ。歴史の陰に埋もれたアントニーナの実像を、史実に従いながら大胆な解釈を織り交ぜて描いた。

フランスで異例の大ヒット!

タブー視されたチャイコフスキーのセクシュアリティ、帝政ロシア社会における女性の抑圧を今に伝える斬新な伝記映画。

女性の権利が著しく制限されていた19世紀後半の帝政ロシアを背景に、チャイコフスキーが同性愛者だったという、ロシアではタブー視されてきた事実を明確に描き、夫婦間の知られざる真実に迫る本作は、第75回(2022年)カンヌ国際映画祭コンペティション部門に出品され、名だたる批評家たちの賛辞を獲得。絵画的な映像美や流麗なカメラワークなど、型破りなまでに刺激的な映像世界も話題を呼び、フランスでは17万人超を動員する大ヒットを記録した。チャイコフスキーに疎まれながらも想い続ける、“世紀の悪妻”アントニーナの残酷な愛のかたちとは—。観る者の心をかき乱す、ラストの狂乱のダンスシーンもお見逃しなく!

Tchaikovsky's Wife



監督・脚本:キリル・セレブレンニコフ 出演:アリョーナ・ミハイロワ、オーディン・ランド・ピロン、フィリップ・アヴデエフ、ユリア・アウグ
2022年 | ロシア、フランス、スイス | ロシア語、フランス語 | 143分 | カラー | 2.39:1 | 5.1ch 原題:Tchaikovsky's Wife 字幕:加藤富美 配給:ミモザフィルムズ
©HYPER FILM - KINOPRIME - LOGICAL PICTURES - CHARADES PRODUCTIONS - BORD CADRE FILMS - ARTE FRANCE CINEMA <https://mimosafilms.com/tchaikovsky/>

9/6 (金)より
ロードショー

ムピチケオンライン¥1,600(税込)発売中

JR新宿駅中央東口 徒歩2分 武蔵野ビル3F

新宿 武蔵野館

03(3354)5670 shinjuku.musashino-k.jp

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り

シネスイッチ銀座

03(3561)0707 www.cineswitch.com

吉祥寺PARCO地下2階

UPLINK 吉祥寺

0422(66)5042 joji.uplink.co.jp